

第4回管理運営計画分科会 要点録

開催日時・場所	令和元年9月25日(水) 18:00~20:15 パルテノン多摩 第一会議室	
参加者・傍聴者	参加委員7名、傍聴者3名	
出席職員	文化施策担当課長、財団職員1名、市アドバイザー、事務局4名	
主な内容	開会	前回要点録の確認について
	次第1	全体の流れについて
	次第2	管理運営計画、施設条例・施行規則の試案について
	次第3	現状の管理運営サービス、広報活動に対する改善について
	閉会	次回について
議題	主な意見	
開会にあたって	<ul style="list-style-type: none"> ■会長・副会長の両欠席に伴い、委員互選により、金子委員を臨時の委員長とすることを決定 	
前回要点録の確認	<ul style="list-style-type: none"> ■前回の要点録について確認。分科会として承認した。 	
次第1 全体の流れについて	<ul style="list-style-type: none"> ■事務局より、管理運営計画の位置づけや、管理運営計画がどう作用していくのかを、座談会の振り返りを含めて説明した。 	
次第2 管理運営計画、施設 条例・施行規則の試 案について	<ul style="list-style-type: none"> ■事務局より、施設条例・施行規則の試案について説明したほか、他館の広報事例の情報提供があった。 ① 個人利用で団体登録せず3名で使用する場合、3名全員が登録するのか？ ⇒今の試案上団体登録の要件は5名以上なので、全員が登録することになる。 ② 第1会議室を本委員会のように個人利用する場合でもここにいる全員が登録する必要はあるのか。事務局内で検討を続けてほしい。 ③ 大ホールの個人利用については制限をするべきか ④ レコーディング等、適正な目的で手続きを経れば、制限しなくても良いのでは。 	
広報計画について	<ul style="list-style-type: none"> ⑤ ロゴマークは、刷新すべきか、現状の2種類を一方に統一すべきか。 ⑥ 変える意義、意味があればやるべきだが、必要なければ原状のものでいいのでは。 ⑦ 現状の広報は、子どもや障がい者、外国人など多様な人に届いていると思うか。 ⑧ 漢字が読めない方や小さい子でも振り仮名とかあれば読めると思う。 ⑨ パルテノン多摩の広報紙は多言語対応しているのか？ ⇒広報誌は対応していない。施設案内は過去に発行したことがある。 ⑩ 機械的な翻訳ではなく、実生活上の言い回しで表記することが大切。 ⑪ いろいろな立場の人がスタッフやボランティアとして参加することで、新たなアプローチにつながるのでは。 	
施設条例・施行規則 の試案について	<ul style="list-style-type: none"> ■設置条例・施行規則の改正イメージについて事務局から説明。 ① 専門的な内容になるので、次回意見があれば何うということにしたい。 	
次第3	<ul style="list-style-type: none"> ① 目の不自由な人がタブレット端末で文字を拡大して読むこともある。電子媒体と紙媒体をうまくリンクしていくことも必要では。 ② チケットをスマートフォンで決済するなど、キャッシュレスが主流になりつつある。AIやアプリケーションの活用など、デジタル化に対応していくべき。 ③ 事業を通じて、パルテノン多摩と公園全体が一体的であるという印象を持ってもらうことは大切ではないか。 	
次第4	<ul style="list-style-type: none"> ① 多数の団体が一度に集って、創造・創作・発表ができる機会があると良い。 ② 若者世代は友達伝いで知ることが一番関心を引くと思う。または、流行っているものにちょっとでも関連付ける。撮った動画がSNSで拡散されれば話題にもつながる。 ③ ホール・ホワイエ・展示で一体的にコラボできればいい。異なる団体が使っていても、事前に知ることができれば、新しい創造のきっかけをつくれるのでは。 	

